

令和 5 年 6 月 26 日
建設・水道常任委員会資料
都市整備部公園緑地課

令和 4 年度宇治市植物公園の
指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則第
11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和4年度 事業報告書

令和5年5月29日

施設名	宇治市植物公園
団体名	公益財団法人 宇治市公園公社
代表者名	理事長 木村 幸人
指定管理期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日（5年間）

（1）業務実施状況報告（令和4年度）

【管理運営に関する基本方針と結果】

公益財団法人宇治市公園公社は都市環境の改善と市民福祉の増進に寄与することを目的として設立され、平成18年度からは宇治市植物公園、黄檗公園、西宇治公園などの有料公園施設の指定管理者として16年間にわたり、管理・運営を行う中で、宇治市における都市緑化推進事業及び公園緑地事業の発展振興を図り、市街地の緑化及び緑地保全を促進するとともに、都市公園等の円滑な管理運営及び施設の健全な利用を通してスポーツ・レクリエーションの振興に努めてきたところです。

一方、令和4年度からの指定管理者の選定は宇治市において、公募による選定、利用料金制の導入等、大きく見直されると共に宇治市植物公園と宇治市運動公園を分離して公募されました。

当公社としては、これまで通りすべての施設の指定管理業務を継続できるよう宇治市植物公園、宇治市運動公園の両方に応募しました。結果、両施設の指定管理者に選定され、令和4年度から令和8年度末までの5年間、指定管理者として利用料金制などの新たな制度の下で応募に際して作成・提出した「事業計画書」に基づき事業を滞りなく実施していかなければなりません。

「事業計画書」では

1. 市民に広く愛され、多くの人で賑わう公園の利活用を推進する。
2. 3公園をつないで公園運営の総合力を高める。
3. 公園、地域と市民を相互につなぎ、信頼される公園運営の仕組みづくりを行う。
4. 「SDGs」を推進し、持続可能な社会の実現に寄与する。

を基本とし、これらの実現に向けては、公園、地域と市民を相互につなぐ関連事業を実施すると共に事業計画や運営の公正性、価値向上に関して助言・指導を行っていただく「外部委員会」を設け、着実に指定管理業務を進めています。

しかし、当公社の運営は5年間の限られた指定管理料の下で利用料金制による収益の確保及

び新型コロナウイルス感染症に伴う施設の利用控えの影響、電気料金などの物価の高騰等、先行き不透明な部分が多い中で、令和4年度は厳しい予算編成とならざるを得ない状況となりました。令和4年度からは、すべての職員がこれまでの既成概念を払拭し、経営感覚を養い、公園施設の利用者の増加、効率的な管理・運営を念頭に「事業計画書」に記載した事業を積極的に実施していく事業計画としました。

なお、令和4年度は新規事業や拡充事業が概ね成果を上げることができ、来園者数、収益面では良好な状況となりましたが、秋以降の国における新型コロナウイルス感染症対策の緩和、全国旅行支援などの制度の実施により、遠出する方が増え、入園者数に減少傾向が見られるようになってきました。

事業計画書に記載した4つの基本方針においては、

- 1、市民参画の催しやイベントを実施し、多くの方でにぎわう公園の利活用を推進しました。
- 2、黄檗公園、西宇治公園と連携し、相互の情報を広く市民に提供し、また、3公園で寄せ植えやリースづくりなどの講習会を開催するなど、公園運営の総合力を高めました。
- 3、夕涼みマルシェや菜の花マルシェなど地元自治体や近隣小学校の協力を得て、公園、地域と市民をつなぎ、信頼される公園運営の仕組みづくりを行いました。
- 4、当園での取り組みはもとより、立命館宇治高等学校3年生の課題でもある「SDGs」への取り組みに協力するとともに、他の植物園とも「SDGs」に関する取り組みの状況を意見交換するなど、「SDGs」の推進を行いました。

また、事業計画や運営の公正性、価値向上に関して助言していただくため、緑環境マネジメントを専門とされる兵庫県立大学大学院教授の平田富士男氏をはじめ専門員3名による外部委員会を設置、検討会を実施するとともに、屋外植栽に関しても今後の管理について助言・指導を仰ぐため、名城大学名誉教授の丸山宏氏を委員長に他3名の専門員による「植物公園屋外植栽検討委員会」を設置し、検討会を2回実施するなど、事業計画書に記載した事業を積極的に実施し、宇治市植物公園の運営に関して着実な指定管理業務を行いました。

【利用促進策の取組結果について】

1. 利用料金の見直しについて

- ① 年間入園券を減額することで年間入園券の購入者増加を図り、リピーターを増やすことができました。令和元年度と比較し、購入者数は178.2%、利用料金は148.0%と増加しました。

○年間入園券料金

	変更前	変更後
大人 1人通年	1,800円	1,500円
小人 1人通年	900円	750円

○実施結果（令和元年度との比較）

	大人(人)	子ども(人)	計(人)	金額(円)
R1	729	13	742	1,323,900
R4	1,290	32	1,322	1,959,000
前回比	177.0%	246.2%	178.2%	148.0%

- ② 夜間開園の回数を増やし、入園者増を図るため夜間料金を減額し利用しやすくしました。令和元年度と比較し、夜間開園日数、入園者数、利用金額ともに大きく増加しました。

○蛍ナイター開催時を除く夜間イベント開催時の16時以降の料金

	変更前	変更後
大人 1人1回	360円	300円
小人 1人1回	180円	150円

○実施結果（令和元年度との比較）

	夜間開園日(日)	人数(人)
R1	15	8,086
R4	69	15,513
前回比	460.0%	191.9%

2. 季節ごとの賑わいイベントの開催について

季節に合わせたイベントを実施し、のべ75,982人の参加がありました。

○季節ごとの賑わいイベント実績（来園者数）

季節	事業名	事業概要	実績(人)
春	八重桜ウィーク【拡充】 (休園日臨時開園)	八重桜の見頃に、サクラにちなんだ展示やガイドを行った。	7,093
	枝垂桜夜間無料公開	シダレザクラを中心に春のゾーンをライトアップし、夜間に無料公開を開催。	8,521
晩春	植物公園でこいのぼりが泳ぐ	緑の館及びその周辺にこいのぼりを展示した。	7,793
	こどもの日イベント	京都府立田辺高等学校のミニ鉄道の運行や草遊び、こども園芸教室等子供向けのイベントを開催。子供は入園料無料。	イベントタイトルを「魅惑の匂い」に変更
	ハーブ&ローズフェスタ	ハーブとバラが見頃の時期に関連するワークショップやガイド。	
	ジャパンコーヒーフェスティバル【新規】	全国からコーヒーショップが出店。植物とコーヒーのコラボ企画。	
魅惑の匂い【新規】	こどもの日を中心にカレーやチャイなど、子供にも興味を持っていただけるスパイスに関する展示と京都府立田辺高等学校のミニ鉄道など実施し、翌週からはハーブやバラに関する香りをテーマとしたイベントを実施。	7,201	

季節	事業名	事業概要	実績(人)
初夏	蛍ナイター	夜間開園を行い、ゲンジボタルの観賞と夜の温室を観賞。	7,871
	観連会(早朝開園)	早朝開園を行い、ハスの観賞を楽しんでいたとと共にハスのガイド等を行った。	896
夏	学べる植物公園【拡充・新規】	小中学生向けに夏休みの課題のヒントとなるような展示やワークショップを多数行った。立命館宇治高等学校等教育機関と連携して行った。期間中は小中学生の入園料を無料とし、開園時間を延長。	「植物と遊ぶ」に変更
	植物と遊ぶ【新規】	「学べる植物公園」のタイトルを「植物と遊ぶ」に変更し、新たなイメージで夏休み企画を実施。「遊び」を通して植物や自然への興味喚起とした。立命館宇治中学校高等学校や立命館守山中学校・高等学校の協力や小中学生の入園の無料化、宇治市教育委員会の後援など教育機関との連携を図るとともに、開園時間を延長することで気温の高い日中を避けてご来園いただける機会を設けた。また、期間中に夜間に見ごろを迎える植物を楽しんでいただける企画「夜間温室ツアー」を実施。	
秋	京都府警察音楽隊&カラーガード隊	交通安全啓発の一環で京都府警察音楽隊&カラーガード隊の演奏	700
	夕涼みマルシェ【新規】	レストラン蝶々との共催 マルシェ等	4,000
	お月見イベント【新規】	フラワーブリッジを開放し、月見を行った。	249
	京都ENDEMICA【新規】	全国各地の若手園芸家による植物の展示と販売	2,324
	ハロウィンパーティ	ハロウィンにちなんだワークショップや展示を行った。開園記念として入園料無料。	8,682
	歩いて健康になろう【新規】	ウォーキングの効果的な方法を学ぶ	19
	紅葉フェスタ	秋らしいワークショップの開催や野菜の販売、紅葉についてのパネル展示、夜間ライトアップを行った。	5,295
	ジャパンコーヒーフェスティバル【新規】	全国からコーヒーショップが出店。植物とコーヒーのコラボ企画実施。	1,340
冬	ウインター・ガーデン	冬の植物園の楽しみ方や植物を使った冬の楽しみ方を祭事とともに紹介。	4,234
	菜の花マルシェ	菜の花の開花時期に合わせてマルシェや地域サークル和太鼓などの演奏を行った。先着100名に菜の花プレゼント等を行った。	2,500
	温室フラワーツアー	冬に見ごろを迎える温室を職員が案内。	196
通年	園長と散歩	月1回、園長が園の見どころを案内。	161
	ホップ・ステップ・ウォーク【新規】	園内ウォーキングと健康づくりをテーマに、京滋ヤクルト株式会社の協力で実施。	34
	植物公園リフレッシュ ヨガ体験とワークショップ	ヨガ体験30分と植物に関するワークショップの開催	67
	全22イベント	延べ参加者数	75,982

3. 地域や企業・団体と連携した事業

○実施実績

事業	内容	連携先	備考
タペストリーの絵柄更新	市民・事業者のサポートにより年2回、絵柄の入れ替え	タキイ種苗（株）、入園者（寄附）、JA、市内花き農家、宇治市内小中学校、京都府立城陽支援学校、福祉施設、市民ボランティア（公募）、宇治市植物公園サポートボランティア等	ボランティア 146人参加
学校との連携による活用の促進	クラブ活動の発表会、学園祭のサテライト会場、学生ボランティア活動、校外学習、遠足、出前講座、職場体験、インターンシップの受け入れ、イベントでの物販、講習会	立命館宇治中学校・高等学校、立命館守山高等学校、京都府立木津高等学校、京都府立田辺高等学校、京都文教大学、宇治市内小中学校、近隣大学、専門学校	1,008人参加
福祉事業への貢献	介護者リフレッシュ事業の実施	宇治市社会福祉協議会	2回実施
	イベントへの福祉事業団体の出店	障害者施設	ゴールデンウィーク ハロウィンパーティ 紅葉フェスタ (延べ22団体)
	常設カフェの運営	NPO法人京都フォーライフ	
	レモンの植樹 れもんカフェの開催（認知症）	宇治市福祉サービス公社	1回
	支援学校の実習受け入れ	京都府立城陽支援学校	1回
観光振興	市民いけばな展の開催	宇治市いけばな協会、宇治市芸術文化協会	10月
	教育プログラムのしおり作成【新規】	京都山城地域振興社（お茶の京都DMO）	通年
	写真コンテスト、蛭ナイターへの後援	宇治市観光協会 宇治写真協会	通年
	遠足プランの実施	京都府公園公社	通年
	施設利用クーポン券の提携	宇治市観光協会 各観光旅行社	通年
地域のイベント開催	夕涼みマルシェ・菜の花マルシェ実施	広野地区自治会連合会、近隣小学校	9月、2月
民間イベントの誘致	ジャパンコーヒーフェスティバル	ジャパンコーヒーフェスティバル実行委員会	春・秋2回実施
	京都ENDEMICA 実施【新規】	京都ENDEMICA実行委員会	10月

4. 展示会・講習会の開催

展示会を 27 回（284 日間、来園者数 104,044 人）、講習会を 32 項目 62 回（参加者数 1,126 人）実施。

○展示会実施実績

展示期間 (日数)	展示会名	展示内容	協力団体など	期間中の 入園者数
4/5(火)~4/10(日)	サボテン・多肉植物展 春	会員によるサボテンと多肉植物の展示。	共催：京都シャボテンクラブ	3,474
4/16(土)~5/8(日)	宇治市緑化ボランティア「みどりの会」春展	宇治市緑化ボランティア「みどりの会」の紹介と活動報告、寄せ植えなど展示	協力：宇治市緑化ボランティア「みどりの会」	11,866
4/23(土)~4/24(日)	春の山野草展	会員による鉢植えの山野草の展示	協力：宇治山草会	740
5/13(金)~5/22(日)	ハーブ展	ハーブの鉢展示およびクラフト展示	協力：宇治市緑化ボランティア「みどりの会」	3,446
5/26(木)~5/29(日)	さつき花季展示会	会員によるサツキの鉢物展示	協力：宇治草月会	6,850
5/31(火)~6/5(日)	ホテルと植物展	ゲンジボタルの一生のパネル展示や生態の写真展示	主催：植物公園	5,863
6/11(土)~6/12(日)	ミヤマムギラン展	会員のミヤマムギランの展示	共催：京都ミヤマムギラン会	556
6/25(土)~7/24(日)	巨椋池の蓮展	巨椋池由来の花蓮を約50種類と、その他の運約80種類計約150鉢の展示及びバスに関するパネルの展示	主催：植物公園	3,703
7/9(土)~7/10(日)	富貴蘭花のフェスティバル	会員による富貴蘭の展示	共催：京都富貴蘭会	370
7/23(土)~8/28(日)	【新規】植物を使った遊び展	植物を使った工作等の展示と解説	主催：植物公園	4,757
8/30(土)~9/25(日)	【新規】ホットなトウガラシ展	激辛トウガラシの鉢展示とパネルによる辛さの指数紹介	主催：植物公園	4,829
9/3(土)~9/11(日)	宇治川水域採集展覧会	小学生の宇治川水域での採集や自然観察の作品展示	共催：宇治川水域採集会	2,302
9/17(土)~9/18(日)	富貴蘭展	会員による富貴蘭の鉢物展示	共催：京都富貴蘭会	351
10/1(土)~10/2(日)	秋の山野草展	会員による鉢植えの山野草の展示	協力：宇治山草会	670
10/1(土)~10/30(日)	宇治市緑化ボランティア「みどりの会」秋展	宇治市緑化ボランティア「みどりの会」の紹介と活動報告、寄せ植えなど展示	協力：宇治市緑化ボランティア「みどりの会」	15,493
10/8(土)~10/9(日)	おもと銘品展	会員によるおもとの展示	共催：(公社)日本おもと協会 近畿支部、関西おもと実生研究会	511
10/15(土)~10/16(日)	市民いけばな展	市民によるいけばな作品の展示	主催：宇治市いけばな協会	1,240
10/20(木)~11/13(日)	菊花展	公募によるキクの展示およびキクの文化史パネル展示	主催：植物公園	16,219
11/3(祝・木)~11/6(日)	サボテン・多肉植物展 秋	会員によるサボテン・多肉植物の鉢展示	共催：京都シャボテンクラブ	1,616
11/20(土)~11/21(日)	寒蘭展	会員による寒蘭の鉢展示	共催：京都蘭友の会、京都愛蘭会	1,002
12/10(土)~12/27(火)	クリスマスデコレーション	クリスマスの植物などの紹介	主催：植物公園	1,904
1/5(木)~1/22(日)	【新規】お正月と縁起の良い植物展	お正月や縁起物にちなんだ植物の紹介	主催：植物公園	2,330
1/28(土)~2/19(日)	カカオとチョコレートとちよっとコーヒー展	カカオの模型展示やチョコレートが出来るまでのパネルや実物展示、コーヒーに関するパネル展示	協力：珈琲処豆屋 夢二香房、京都フォーライフ	3,677
2/21(火)~3/9(木)	【新規】絶滅危惧植物展	絶滅危惧植物、生物多様性、地域の植物、ナショナルコレクション、外来生物等についてのパネル展示	主催：植物公園 協力：土屋和三 後援：(公社)日本植物園協会	3,343
3/11(土)~3/12(日)	春蘭展	会員による春蘭の展示	共催：京都蘭友の会、京都愛蘭会	894
3/14(火)~3/23(木)	植物公園写真コンテスト作品展	公募による当園で撮影した写真の展示とコンテスト	主催：植物公園	5,155
3/25(土)~3/26(日)	遅咲き春蘭展	会員による春蘭の展示	共催：百喜千遊会	894
計 27回	284日間			104,055

○講習会実施実績

開催日時	実施回数	講習会名	形態	参加者数 (人)
4/20(水)	1	デジカメで春を写しましょう	講義・実習	26
4/30(土)・5/1(日)	2	野菜①夏野菜を作ってみよう	講義	67
5/15(日)	1	園芸の基礎を学ぼう①種まき	講義・実習	18
5/21(土)	1	スイレンを育てよう	講義	8
6/11(土)	1	花木の剪定	講義・実習	30
6/16(木)	1	ラベンダースティックを作ろう	講義・実習	15
6/19(日)	1	園芸の基礎を学ぼう②栽培と開花	講義	19
7/2(土)、3(日)	2	野菜②夏野菜の管理を知ろう	講義	52
7/10(日)	1	園芸の基礎を学ぼう③肥料と水やり	講義	19
7/23(土)	1	観葉植物を育てよう	講義・実習	19
8/6(土)	2	野菜③真夏の野菜作り	講義	38
8/20(土)	1	木の枝で昆虫を作ろう	実習	10
8/23(水)	1	標本相談会	相談	2
8/27(土)	1	ひょうたんの加工を体験してみよう	講義・実習	15
9/10(土)、11(日)	2	野菜④秋冬野菜を作ってみよう	講義	65
10/9(日)、10(祝・月)	2	野菜⑤地域の伝統野菜を育ててみよう	講義	46
10/23(日)	1	ハロウィン フラワーアレンジまたは飾りづくり	実習	14
11/3(祝・木)	1	多肉植物講習会	講義・実習	38
11/5(土)、6(日)	2	野菜⑥秋冬野菜の管理	講義	55
11/18(金)	1	デジカメ講習会	講義・実習	11
11/20(日)	1	園芸の基礎を学ぼう④用土と防寒	講義	13
12/4(日)	1	クリスマス飾り	実習	39
12/18(日)	2	レモングラスのしめ縄	実習	20
12/25(日)	1	お正月飾り	実習	16
2/5(日)	1	家庭で育てる庭先フルーツ①柑橘編	講義	30
2/19(日)	1	ひな祭りのフラワーアレンジまたは飾りづくり	実習	14
3/5(日)	1	地域の自然の現状と再生への試み	講義	28
3/12(日)	2	家庭で育てる庭先フルーツ②ベリー編	講義	31
3/19(日)	2	椿の魅力と育て方	講義	27
3/26(日)	1	ハスの管理	講義・実演	16
1回/月(5月～)	11	バラを楽しもうの会～バラを知って・育てて・楽しみましょう～	講義・見学	164
1回/月	12	園長と散歩	観察	161
計 32項目	62回			1,126

5. 植栽展示植物の充実

① ハーブ園・有用植物園

キッチンガーデンの改修と充実、人気ハーブや珍しい野菜の導入、次年度の事業に向けてブルーベリーの苗木の補植を行いました。

② バラの小径

車イスやベビーカーでも観賞しやすい環境でバラ45品種と宿根草の維持管理及び充実を図りました。

③ 花壇

デザインの的にも美しく、家庭園芸でも参考になるような花壇づくりを行いました。

色彩・質感・場所・季節感などの要素を重視したデザインと花の管理を徹底し、有料公園にふさわしい花壇・コンテナ作りを行いました。また、温暖化に対応する夏花壇として、熱帯植物やバナナの植栽などを利用し真夏でもいきいきした花壇を展示するとともに、人気のあるヒマワリを多く植栽しました。冬は早い時期から春までの長期間、色鮮やかなハナナを観賞できるように、開花期の異なる品種を植栽するなど工夫をしました。

④ 木本植物

枝垂桜の樹勢回復措置を行いました。令和4年3月下旬から見頃を迎え、植物公園のシンボルツリーに相応しい姿でした。また、サトザクラ約20種130本、秋から春まで咲く十月桜、冬桜も、管理努力の結果、多くの人を引き付ける見応えがでてきました。特に4月中旬に盛りとなるサトザクラは品種と本数が多いこともあり、植物公園の春を特徴付けるものとなり、植物公園＝サトザクラの花見が根付いてきました。

一方、紅葉スポットである秋のゾーンの景観、紅葉美をより引き立てるため、紅葉類や育ちすぎたカシ類の剪定、松枯れの伐採や実生株の引き抜きを行いました。

⑤ 新品種

他の植物園からの譲渡や種苗業者からの購入で、木本・多年生草木の園内植物の充実を図りました。

⑥ 温室

温室の一定環境下では開花結実が難しい熱帯植物については、引き続きバックヤードでの育成・管理に努めたことで、年間を通して多種多様な花や果実を観賞していただけるようになりました。

⑦ 花と水のタペストリー

植物公園のシンボルでもある「花と水のタペストリー」は、宇治市植物公園サポーター制度に基づく市民からの寄附金により、5月に第99作目「恐竜」に更新することができました。また、昨年度に続き、タキイ種苗(株)から花苗の提供を受け、12月に第100作目「干支うさぎ」に更新することができ、年2回の絵柄の更新ができました。

「干支うさぎ」は開園より100作目となるため、100作目を記念して横断幕で感謝を伝えました。また、プランターへの花苗の植付は市民ボランティアを募集し、実施しました。

6. 自然環境の保護・ふるさとの植物の保護

- ① 蛍の棲息のため、環境整備や管理、雑木の整理を行いました。
- ② ふるさとの植物の保護の一環として、巨椋池由来の蓮の収集保全、植栽展示を行うと共に、旧巨椋池地域にある4小学校に提供している蓮の育成指導を行いました。
- ③ 絶滅危惧植物をアピールするため、園内にある絶滅危惧植物について、(公社)日本植物園協会の推奨するサインを付け、来園者への見える化を行いました。
- ④ 絶滅危惧植物展を開催し、絶滅危惧植物について紹介・解説を行いました。また、比叡山のエイザユリやブナ等、地域の植物保全の取組や外来生物について紹介・解説と地域における取組を紹介しました。
- ⑤ 地域の自然の現状と再生への試みと題して、比叡山の自然の現状と再生への取組や宇治川のヨシ原について、講師に元龍谷大学教授の土屋和三氏を迎え講演会を行いました。

7. サービス向上の取組

- ① 枝垂桜夜間無料公開(20:00(金・土・日は21:00)まで)、観蓮会早朝開園(7:00から)、夏休み開園時間延長(18:00まで)、夕涼みマルシェ(20:00まで)、紅葉フェスタ・ハロウィンパーティ(19:00まで)等で開園時間の延長を行いました。また、お月見会として、フラワーブリッジの夜間開放(19:00まで)を行いました。
- ② 巨椋池蓮、冬の温室案内などのイベントごとに植物のガイドをする取組みを行いました。
- ③ 団体の来園者を対象に、希望に沿って臨時講習会や園内案内を行いました。
- ④ 園内バリアフリーマップを配布しました。
- ⑤ 子ども向けの講習会や展示会に向け、宇治市内全小中学生、また、一部幼児に案内ビラを配布しました。
- ⑥ イベント時にクイズ景品としてボランティアの方々が育てた花苗を配布しました。
- ⑦ 年間入園券利用者にポイントカードを発行し、景品プレゼントを行いました。
- ⑧ 英文パンフレットを作成し、配布しました。
- ⑨ 月毎の見頃植物や催し物を記載したカレンダーを作成し配布しました。
- ⑩ 余剰苗を販売しました。
- ⑪ お誕生日に来園された方にプレゼントを渡しました。
- ⑫ ロゴマークをデザイン学校の協力を得て、コンペにより作成しました。
- ⑬ 定期的にカムループス通り沿いの歩道のごみ清掃を行いました。

8. 研究

- ① 気象調査(天気、気温、雨量)を行い、生物季節に利用しました。
- ② ショウダイオオコンニャクの成長を記録しました。
- ③ 巨椋池由来の蓮の収集と育成保全を行いました。

9. 取組の結果

○入園者数等

令和4年度

① 年間入園者数 総入園者数	123,541人 (前年度比 143.4%)
② 利用料金収入	25,085,250円 (前年度比 161.0%)
③ 緑の相談所利用件数	720件 (前年度比 114.3%)
④ 講習会	62回 延べ1,126人
⑤ 展示会	27回 延べ284日
⑥ イベント	27回
⑦ 学校関係実習受け入れ	27回 延べ31日間 延べ1,008人
⑧ 臨時講習会	15回 延べ327人

令和3年度

① 年間入園者数 総入園者数	86,134人 (前年度比 99.9%)
② 施設使用料収入	15,579,445円 (前年度比 99.1%)
③ 緑の相談所利用件数	630件 (前年度比 79.5%)
④ 講習会	24回 (中止9回) 延べ726人
⑤ 展示会	16回 (中止7回) 延べ145日
⑥ イベント	10回
⑦ 学校関係実習受け入れ	23回 延べ29日間 延べ1,735人
⑧ 臨時講習会	6回 延べ110人

【利用料金収入の結果について】

令和4年度の利用料金収入は25,085,250円であり、事業計画書に記載の220,032,000円の目標値に対して約3,000,000円の増収となった。

	入園者数	入園料 収入	施設使用 料 収入	駐車場 収入	計
令和4年度見込み	100,000	15,500,000	100,000	6,432,000	22,032,000
令和4年度実績	123,541	16,642,410	160,540	8,282,300	25,085,250
実績／見込 比	123.5%	107.4%	160.5%	128.8%	113.9%

【地域との連携、市民参画の結果について】

1. 緑化推進に関するボランティアとの連携

○宇治市植物公園サポーター制度

- ・サポートボランティア登録者 38 名。施設管理、植物管理、イベント補助など年間活動数 107 回、延べ 594 人が参加しました。

○花と水のタペストリー絵柄更新のための花苗植え付け市民ボランティアの募集

- ・タペストリーの絵柄更新ボランティアは年 2 回実施し、延べ 4 日間で 146 名が参加しました。

※御蔵山小学校 3 年生のタペストリープランター植え付け体験（約 100 名参加）は除く。

○宇治市緑化ボランティア「みどりの会」との連携

- ・宇治市緑化ボランティア「みどりの会」による年間活動数は 140 回、延べ 1,018 人が参加し、技術指導や活動支援を行いました。

○市民ボランティアによる花壇の植え付け

- ・子ども花壇を新たに設置し、NPO 法人子育てを楽しむ会の「おさんぼりボン」の協力を得て、親子の参加による花苗の植え付けを行いました。

2. 施設運営の市民協働

○宇治市植物公園サポーター制度

- ・植物公園サポートボランティアの活動による老朽化したベンチや机の改修、門扉などの塗装を行いました。
- ・花と水のタペストリー更新に係る費用の寄附を募り、第 99 作「恐竜」は寄附金で更新を行いました。（令和 4 年度寄附金額 687,205 円）

○植物公園アンバサダー

- ・植物公園の運営に関する提案や SNS での情報発信を行っていただいた。SNS を活用し、園内の魅力発信を拡散していただくと共に魅力発信について意見交換会を行いました。（8 名登録）
- ・令和 3 年度にコンペにて提案いただいた植物公園のロゴマークをポスター、チラシ、封筒などに活用しました。

3. 地域や教育機関との連携を広げる取り組み

○教育機関との連携を広げる取り組み

- ・立命館宇治中学校・高等学校による地域活性化プロジェクトの一環として植物公園の魅力化について検討していただいた。提案の中から、ゴミ箱のリニューアルを行いました。
- ・宇治市内の小中学校による校外学習や職場体験、出前授業など 11 校の利用がありました。

- ・京都府立田辺高等学校、京都府立木津高等学校、立命館守山高等学校によるイベント実施への協力。京都文教大学によるイベント「KASANEO」の実施。

○地域団体との連携

- ・宇治市社会福祉協議会による介護者リフレッシュ事業の実施（2回）。
- ・宇治市福祉サービス公社によるれもんカフェの開催、レモンの木の植樹を行いました。
- ・宇治商工会議所、宇治市観光協会、お茶の京都 DMO と連携し、催し物への後援名義使用や催し物の案内など、来園者誘致に取り組みました。
- ・福祉事業者と連携し、催し物への出店による物品販売やハーブティーの製造委託などを行いました。

○民間企業との連携

- ・タキイ種苗(株)による花と水のタペストリーへの花苗提供（約 10,000 ポット）や花壇苗の提供などを受けた。また、会員誌「はなとやさい」への催し物情報の提供など連携を行いました。
- ・（一社）ジャパンコーヒーフェスティバル実行委員会との共催でジャパンコーヒーフェスティバルを開催しました（春、秋）。
- ・京滋ヤクルト株式会社の協力で出前講座を開催しました。
- ・京都 ENDEMICA 実行委員会と協力し、京都 ENDEMICA「植物展示即売会」を開催しました。

○（公財）京都府公園公社との連携

- ・遠足プランの実施及び緑のウォークラリーを実施しました。植物公園への案内板の張替えを行うと共に、当園の駐車場が混雑した際に太陽が丘の駐車場を来園者に案内した。

【自主事業に関する取組結果について】

○自主事業に関する方針

- ・植物公園をより便利に快適に楽しく利用していただくために実施します。
- ・営利目的で行うものではありませんが、収支は黒字となるように心がけます。
- ・収益は当園運用体制の強化及び施設の改修など公益目的事業に還元します。

○自主事業収入実績

事業項目	内容	金額
自動販売機	自動販売機販売（7台）	711,188円
飲食物販 直接販売	アイスクリーム販売	158,040円
	オリジナルハーブティー販売	88,400円
	余剰苗販売	2,518,040円
	オリジナルグッズ販売	
飲食事業（委託）	喫茶コーナー使用料	116,876円
仮設、飲食物販事業	軽トラマルシェ	473,635円
マルシェ等	夕涼みマルシェ・菜の花マルシェ	
	テラスマルシェ in 植物公園	
有料イベント	展示会・イベント販売手数料等	
有料体験プログラム	体験プログラム	1,175,037円
講師の派遣	講師（職員）派遣料	
設備使用料	コピー機、ロッカー使用	11,040円
		5,252,256円

「飲食物販 直接販売」については当初見込みを大きく上回る結果となったが、物品の購入をリピートされる方も多くみられ、来園者の満足度は高まっていると思われる。有料体験プログラムは営利目的で行っているものではないが、収支が黒字となるよう心掛けた結果、当初見込みより収入率が高い結果となった。

【情報発信の取組結果について】

1. ホームページの更新

- ・園内の見ごろ植物や見どころの旬を逃さず、随時更新を行いました。
- ・関連施設のリンクや SNS を利用してアクセス数の増加を図りました。
- ・ホームページのユーザー数は 118,934 人でした。

2. SNS を活用した広報

- ・ツイッター（180 回更新）、インスタグラム（126 回更新）、フェイスブック（インスタグラムと連動）、ユーチューブ（4 回更新）を活用し、情報発信を行いました。
- ・植物公園アンバサダーによる SNS での情報発信を積極的に行っていただきました。

3. メディアへの情報提供

- ・催し物情報や植物の開花情報などの報道連絡を行いました。
- ・毎月 1 回 FM うじの番組に出演し、当園の見ごろ情報やイベント情報を案内しました。
- ・新聞、情報誌、テレビ、ラジオなどに見ごろ情報、催し物情報の提供を 179 回行いました。

4. ポスターチラシによる広報

- ・催し物のチラシ（合計約 12 万枚）、ポスター（合計約 2,500 枚）などはすべて職員でデザインし、宇治市内の施設や掲示板、近隣類似施設などに配架、集中的に告知を行いました。

【施設の維持管理実施状況について】

1. 施設の整備・管理の充実

- ・車イス、ベビーカー利用者のために園路整備を行いました。また、園内散策用バリアフリーマップを配布しました。
- ・カムループス通り沿いの高木伐採を行いました。
- ・観賞温室のガラス割れ交換、側壁横引き戸の自動減速機の取替を行いました。
- ・修景池東側上水管へのバルブソケットの取付け、駐車場手洗いに至る上水・井水管に止水バルブの取付けを行ったほか、園路や敷石の凸凹や散水栓の修繕等を行いました。
- ・テーブル、ベンチ、会議機の修繕をサポートボランティアと行いました。

2. トラブル対応、防犯、防災対策状況

- ・園内でのけが人には応急の処置をして状況を把握し、必要に応じて救急車を呼ぶなど適

切な処置を行いました。併せて報告書を作成し、状況を記録しました。

- ・台風や豪雨などの防災対策として、カムループス通り沿いの高木伐採や園内で倒木の恐れのある高木等の剪定や伐採を行いました。また、園内を日常的に巡回点検し、異常を発見した時は日報に記載し、職員間で情報を共有するとともに適切な処置を行いました。
- ・火災など災害に対する職員の防災訓練を実施しました。

3. 利用者要望の把握状況及び実施策

- ・アンケートを常時設置し、利用者の意見を把握するとともに、必要に応じて改善又は対応を行いました。また、今後の管理運営に反映するよう努めました。
- ・イベントや展示会の協力者との意見交換を通じて催し物の内容に反映しました。また、今後の企画の参考にしました。
- ・「園長と散歩」にてアンケートを実施し、参加者の要望等を把握しました。

【経費縮減・収支改善に関する具体的な方策と結果について】

1. 経費削減

- ① 植物残渣をたい肥化し花壇の土壌改良に利用するとともに、剪定枝やガマ・ヨシの刈穂はチップ化して、園内の仮歩道などに敷設又は樹木などのマルチング材として利用しました。
- ② 電気使用量をデマンドにより調整するとともに各所の節電を徹底した。また、一部照明をLED化しました。
- ③ 植物管理作業などを効率化し節水に努めました。
- ④ 管理温室のボイラーの使用についてはこまめに運転調整し、燃料の縮減に努めました。
- ⑤ イベントでは外部委託を極力減らし、職員を主体にボランティアや市民団体の協力、教育機関との連携などにより経費を削減し実施しました。
- ⑥ 植物管理では資材や原材料の価格と効果を検討し、場合によっては使用する資材の見直しを行いながら、自家製たい肥やマルチングなども利用し、経費の削減に努めました。
- ⑦ 余剰苗を販売することで、来園者サービスと余剰苗の有効利用を行いました。
- ⑧ 施設の小修繕は可能な範囲は職員で行い、経費の削減に努めた。机やイス、ベンチの修理などはボランティアの協力を得ながら行いました。
- ⑨ 銀行手数料の削減に努めました。
- ⑩ 事業計画書に沿って事業を実施するとともに、新規事業も取り入れ入園者の増加と施設利用料の増額に努めました。
- ⑪ リピート率が高い事業（講習会のシリーズ化、園長と散歩等）を取り入れ、入園者の増加等施設利用料の増額に努めました。
- ⑫ 第99作目「恐竜」絵柄更新を宇治市植物公園サポーター制度による寄附金と市民ボラン

ティアとの協働で行いました。

- ⑬ 民間企業の花苗提供により、原材料費を削減しました。

【管理運営体制等について】

1. 運営体制

- ・正職 6 名、嘱託職員 4 名、臨時職員 8 名 計 18 名を配置している。

2. 研修の実施状況

- ① 普通救命講習会へ参加しました。
- ② 京都花蓮研究総会・研修事業へ参加しました。
- ③ 近隣植物園との種苗交換を行いました。
- ④ 認知症研究会へ参加しました。
- ⑤ 日本植物園協会による SDGs への取り組みに関する意見交換会に参加しました。
- ⑥ 防災訓練を実施しました。

3. 個人情報保護

公益財団法人宇治市公園公社個人情報保護規定に基づき対応することとし、情報管理については鍵の掛かる場所での保管を行うと共に、情報管理についての職員の意識を高めるように注意を促しました。

また、文書の廃棄については、マニュアルに基づいて適切に処理をしました。

(2) 施設利用状況報告 (令和4年度)

【施設利用状況】 1. 入館(場)者数

17 ページ「令和4年度宇治市植物公園の利用及び収入状況」のとおり

【施設利用状況】 2. 貸館状況

17 ページ「令和4年度宇治市植物公園の利用及び収入状況」のとおり

令和4年度宇治市植物公園の利用及び収入状況

施設名		令和4年度①			令和3年度②			増減(①-②)		
		利用数 (人数・台)	単位	利用料(円)	利用数 (人数・台)	単位	利用料(円)	利用数 (人数・台)	単位	利用料(円)
植物公園	入園者	123,541	人	16,642,410	86,134	人	10,832,000	37,407	人	5,810,410
	駐車台数	20,659	台	8,282,300	11,648	台	4,671,300	9,011	台	3,611,000
	施設使用料			160,540			76,145			84,395
	合計			25,085,250			15,579,445			9,505,805

(3) 管理経費収支報告 (令和4年度)

(単位: 千円)

施設名		宇治市植物公園			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	176,800	185,660	宇治市植物公園指定管理料	
	利用料金収入	22,032	25,085		
	その他	0	0		
収入合計 (A)		198,832	210,745		
支出	人件費	83,727	81,854	報酬 2,076 給料 40,271 諸手当 20,928 福利厚生費 10,365 退職給付引当金 3,818 賃金 4,396	
	施設維持管理費	62,052	67,772	消耗品費 706 修繕費 6,510 通信運搬費 323 保険料 241 手数料 91 委託料 55,773 使用料及び賃借料 73 原材料費 3,977 備品購入費 78	

	事業運営費	4,544	2,873	報償費 358 旅費 4 消耗品費 218 印刷製本費 224 広告料 517 委託料 165 使用料及び賃借料 498 原材料費 799 負担金 90	
	事務費	12,643	13,229	消耗品費 705 印刷製本費 378 燃料費 221 通信運搬費 251 保険料 124 手数料 21 使用料及び賃借料 1,981 備品購入費 122 租税公課 9,426	
	一般管理費	35,866	39,734	燃料費 2,325 光熱水費 37,409	
	その他	0	0		
	支出合計 (B)	198,832	205,462		
	収支 (A) - (B)	0	5,283		

(4) - 1 事業実施状況報告（令和4年度）

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
該当事業なし		

(4) - 2 事業収支状況報告（令和4年度）

団体名 公益財団法人 宇治市公園公社

(単位：千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収支 (A) - (B)	収入		支出 (B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝金	材料費 等	その他
該当事業なし							
計							

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること